

12 2012
月号
No.621

広報 小さくても輝く町

やまつり



住んでみたい 住み続けたい やまつり町

主な内容

- 平成24年度青少年の主張矢祭町大会 片野玖美さん
- 第24回ふくしま駅伝 矢祭町チーム
- 矢祭町民号 ～世界遺産中尊寺と花巻温泉の旅～
- 第41回矢祭町文化祭 第30回芸能発表会
- (仮称)子どもセンター町民広聴会から



片野 玖美 さん

学法石川高校3年
【上関河内】

「震災を通して考えたこと」

福島県人は汚染扱い
汚いとは何でしょうか
私は怒りしかこみ上げてきません

あの出来事までは、住めば都の言葉通り県民全てが、他の都道府県の人と同じように暮らしていました。平成23年3月11日の午後2時46分、千年に一度と言われる未曾有の大震災、それに伴い福島原発事故、原発周辺の人々には強制的避難をせざるを得なくなりました。当初はどこに逃げてよいかわからないほどの大パニック、とりあえず少しでも遠くと、安全な所を探し体育館や集会所さらに知人や親戚を伝い一時避難、次第に仮設住宅がではじめいったん落ち

着きました。

そこで問題になったのが放射能汚染でした。特に子どもには深刻で、将来悪性の病気になる可能性があると報じられ、県外への避難を余儀なくされた人も多くなりました。しかし福島県人は汚染扱い、汚染とは汚く染まると書きます。汚いとは何でしょうか、私は怒りしかこみ上げてきません。県外へ避難した子どもの中にはいじめを受けた人もいると聞きました。ある話では、「福島県人とは結婚するな、将来健康な子どもができない。」と言われたり、「福島県産のものは出荷できない、受け入れられない。」とも言われました。支援や復興と言いつつもいざとなればそんなものなのかと残念でなりません。それどこ

るか国会議員のなかにも「福島原発事故は幸運だった。東京圏への汚染を回避できたから。」と言う人までいます。言葉の使い方間違ったのかもしれないが、誰の電気を送っているのか考えて欲しいと思います。福島で作っても使っているのは関東の人たちではありませんか。まさにいいところ取りだと思いません。原発にもし福島という名前が付いていなければこんなに広い範囲の人達が風評被害を受けなくてもよかったと思います。現に東海村の原発事故のときは茨城すべてが被害を受けなかったと記憶しています。

宅は殆ど被害もなく、神棚のだけるまも落ちていないくらいでした。隣の茨城は数日間停電で信号もストップ、危険極まりない状態でした。しかし矢祭町は、ライフラインも復旧が早く、夕方には水や電気も使えるようになりました。まさに矢祭町の凄さを見た気がしました。

大地震の当時私達は、学校で授業中でした。突然の大きな地震、いつまで続くのかますます大きくなる揺れに不安を抱えていました。予想を超える被害で、

原発周辺の住民の中に、私たちの町に一時避難した方々もいたようですが、その後殆どが別の地に落ち着かれたようです。そこで私は考えました。私達の町は今小学校の統合問題が検討されています。少子化はわが町ばかりではありません。でももし原発周辺の子ども達が矢祭で学ぶことができたなら、統合問題も解消されるのではないか、元気な子どもの声が増えるのでは

ないかと。子どもだけが来られるわけではありませんから、企業の誘致などで、働く場を増やして、人口増加に繋げることはできないでしょうか。1日や2日で出来る事ではない事は知っています。将来の矢祭町を考えた時にプラスになると思いません。他県に避難して嫌な思いをするなら同じ県人で助け合い、まさに絆だと思えます。できれば福島県を離れたくないなと思っ

の誘致、商店街共同のショッピングセンター、そこで販売する物は地産品、歩道の整備、水郡線の本数増加、自然の美しさを残す、そして国の大きな機関を矢祭に置くとともに夢のようなことを言いましたが、この震災を通して、今後大都会で起こる可能性を考えると私は矢祭町は大きな役割を果たせる町になると思えます。私はこの町が大好きです。この地で生まれ、この地で採れたものをたくさん食べ、郷土愛豊かな人達に育てられ、今日を元気に生きています。私も高校生活最後にとり進路選択の真っ最中ですが、この地に恩返しができることはないか考えながらこれからの人生を生きていきたいと思えます。

私はこの町が大好きです

この地で生まれ、この地で採れたものを
たくさん食べ、郷土愛豊かな人達に
育てられ、今日を元気に生きています

自動車は止まり、学校のバスで自宅まで送ってもらいました。帰宅すると祖母が「大丈夫だったか」「おっかなかったなあ」震えた声で迎えました。電話もつながりにくく、各地の被害状況がテレビやラジオで放送されるのを見て、これが身の回りです。実際に起きていることなのかと、

みんなの思いは

一つだった

花を添える走りをしよう
花を添える走りをしよう

満身創痍だった。主力選手の欠場、エース区間の故障、
半分の選手が故障を抱えながら当日をむかえた。
それでもチーム矢祭の思いは一つだった。
平成5年から今大会まで20年連続出場という偉業に対し
て受賞する坏監督へ
くその受賞に花を添える走りをしようく

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会

ふくしま駅伝

11月18日(日) 白河市陸上競技場から県庁まで
16区間 96.5km

たすき

11月18日、午前7時40分白河総合運動公園
陸上競技場をスタートし、ゴールの福島県庁
前までの16区間96.5kmを競う第24回市町村
対抗福島県縦断駅伝競争大会「ふくしま駅伝」
が開催されました。
今大会には51市町村チームがエントリーし、
ピストルの号砲で一斉スタート。第1走者石
井寿美選手から最終走者の金子一則選手まで
棄権することなく全選手が走り抜き、県庁前
ゴールに無事ゴールインしました。町の部17
位、総合で36位となり、区間賞も1区の石井
寿美さん、9区の間澤舞さんと2名が受賞す
るなど、町民に感動を与える走りを見せてく
れました。
9月からふくしま駅伝に携わったすべての
皆様、大変お疲れ様でした。そして選手のみ
なさん感動をありがとう。



①菊池和記選手②金子一則選手③藤田剛志選手④菊池頭斗選手⑤藤井慶悟選手⑥増子弘晃選手⑦チーム矢祭は家族のようなチーム⑧金澤家三兄弟、秀哲さん(左)、美佳さん(中)、舞さん(右)⑨区間賞を獲得した石井寿美さん(右)と金澤舞さん(左)



大震災物故者慰霊・被災地復興祈願のため、中尊寺秘佛「一字金輪佛」の御開帳が開催されました。

その後、花巻温泉「ホテル千秋閣」で総勢212名による大懇親会が開かれ、和やかな雰囲気の中で参加者同士の親睦が図られました。また、温泉につかったり、お土産買いを楽しむ人など、町民号を満喫していました。

今回で3年目をかぞえるバスツアー。町民一同に会しての親睦を深める機会として実施しています。今後も今年の反省点を踏まえ、よりいっそう楽しい町民号になるよう企画してまいります。

11月11日、町民の融和と親睦を図ろうと矢祭町民号が行われ、212名が参加し、岩手県平泉町の世界遺産「中尊寺」と花巻温泉へのバスツアーを開催しました。

午前6時00分、ユーパル矢祭に全参加者が揃った中、古張町長、菊池清文議長、鈴木正美区長会長によりテープカットを行い、大型バス6台で、一路、中尊寺に向けて出発しました。

行きのバスでは、各区から要望のあった質問事項に対する回答が職員より説明され、町政懇談会が行われました。また、中尊寺では、世界文化遺産登録の記念と東日本

矢祭町民号 バスツアー

11月11日(日)
212名が参加

町民の融和と

親睦を深める

世界遺産 「中尊寺」 と花巻温泉の旅



第41回 矢祭町 文化祭



11月1日～3日 ユーパル矢祭・スインピア矢祭

11月1日から3日までの3日間、ユーパル矢祭とスインピア矢祭を会場に、第41回矢祭町文化祭が賑やかに開催されました。

参加協賛団体等からは、書道、生け花、陶芸、俳句、短歌、菊花、写真、絵画、一般美術、そして児童・生徒、高齢者からも様々な作品が数多く出展されました。いずれも優れた作品が多く、町民の技量の高さに改めて感心しました。また、菊花展も素晴らしい花々が並び、長い時間と手間をかけ咲かせた愛好者の思いが見事に花開いていました。

3日はスインピア矢祭駐車場で、矢祭町日赤奉仕団をはじめとする各種団体のバザーや模擬店が開催されました。会場には多くの町民が訪れ、掘出し物を見つけては格安で買い求めたり、模擬店に立ち寄っておでんや焼きそばをほおぼる姿も見られ、年に1度の文化祭を楽しんでいました。



艶



和

雅



奏

芸能発表会30周年記念事業

なごやか 寄席 よせ



とうげつあん はくしゅ
桃月庵 白酒

笑いと神業の競演

落語による笑いと紙工芸による神業の競演。11月1日、ユーパル矢祭を会場に、芸能発表会30周年記念事業として、なごやか寄席を開催しました。普段、なかなかお目にかかれない寄席。軽快なテンポによる落語と来場者からの注文に応える紙工芸はまさに神業で、多くの町民を魅了しました。笑いと感動に包まれた会場は、普段の忙しさから開放された癒しの空間となりました。



はやしや にらく
林家 二楽

心に響く歌声
舞台を彩る数々の舞
出演者すべての思いが
ここに集う

第30回

芸能発表会

11月3日 ユーパル矢祭

矢祭町文化団体連絡協議会（鈴木良夫会長）主催による第30回芸能発表会が、11月3日ユーパル矢祭で開催されました。発表会に先立ち、開会式が行われ、鈴木会長が挨拶、町長が来賓祝辞を述べ、出演団体代表者13名が紹介されました。

続いて、プログラムNo.1若ふじ辰美会による「三番叟」を皮切りに、歌や舞い、演奏など27の演目が披露され、会場に詰め掛けた大勢の町民の目と耳、そして心を引き付けました。出演者も日頃の練習成果を発揮しようと、真剣な面持ちで演技を披露していました。

町民広聴会から

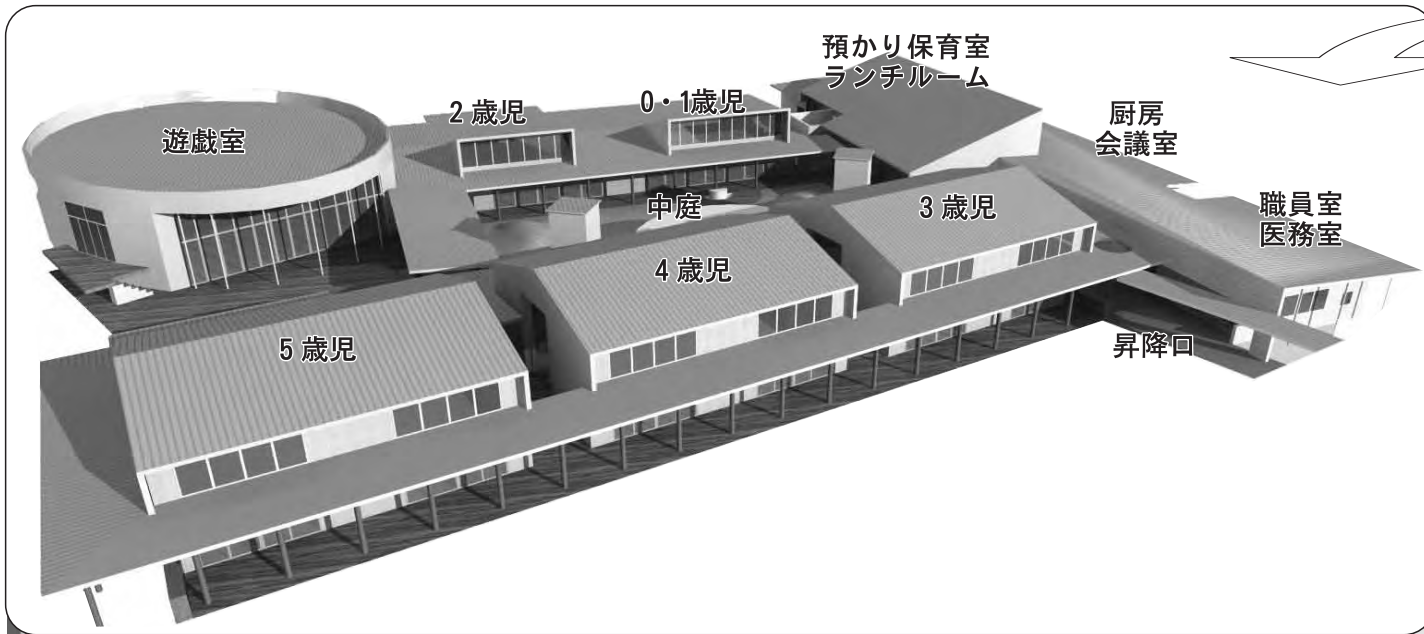
11月9日、山村開発センターにおいて、(仮称)矢祭町子どもセンター計画にかかる町民広聴会が開かれました。これまでの建設、開園準備委員会でもとまられた開園時期や建物の配置計画について、参集した町民の方にご説明し、様々なご意見をいただきました。

それに対する回答や町の方針について、お知らせいたします。これからも町民皆様からのご意見をいただき、建設、開園準備委員会でご検討し、よりよい保育環境、施設計画となるよう努めてまいります。

ご意見は、矢祭町教育委員会教育課(TEL46-4580)にお願いいたします。

保育計画、運営計画については広報やまつり9月号、施設計画については同11月号をあわせてご覧ください。

下記の回答については、広聴会当日お答えしたものに、その後の建設、開園準備委員会で検討した結果をあわせて掲載しております。



拡大図



中庭から0～2歳児をみる

① 幼稚園3年保育は、町の財政負担につながるのではないのか。

幼稚園3年保育により、費用負担がどのようになるか、町民の皆様にご理解をいただきたいと思っております。

まず、なぜ幼稚園3歳保育なのか、これは本誌9月号でもお知らせのとおりで、子どもの発達特性に応じた教育機会ということを重要視しております。

保育所は、働く親を対象に子どもの保育をすることでありますが、幼稚園になればすべての子どもに教育を施すことが可能になります。子どもの発達段階や子育て環境により、保護者の方が選択することが出来ます。

これにより、3歳児については入園制限がなくなり、入園児が多くなることを想定しなければなりません。現行で国からの財政支援は、地方交付税によるものであり、保育所、幼稚園どちらであっても、園児ひとりあたりの交付税はほとんど変わらないものとなっております。

矢祭町は、保育所・幼稚園どちらの保育料も、他と比較してかなり低いものとなっておりますが、この水準を維持しつつ、幼稚園3年保育に移行したとして、歳入、歳出に大きな差がないことが推定されています。

② 駐車場から園舎までの通路は雨や雪が吹き込むと思えるので、園舎入口の近くに駐車スペースを設けてはどうか。

駐車場から園舎まで、約60mについて屋根付の送迎用通路を設けています。子どもにとって、とても長い一日のスタートにあたり「お互いががんばろうね」と、親子が心を通わせ、気持ちを整える愛情のこみちとしています。

園舎の脇に駐車場という意見がありました。数珠つなぎに車が入ってくることで、子どもの安全性が心配です。利便性よりも安全性を重視したものです。外構工事の部分でまだ時間がありますので、保護者の意見を十分に聞いて決定をします。

③ 医務室、看護師についてはどうなのか。

医務室は計画されています。看護師については、直ちに配置するかは現時点で未定です。

それは、看護師という専門職が幼児に関わる機会がほとんどないこと、町としての病児、病後児保育の対応としては、主に保育中に体調が悪くなった子どもを対象として、園内に専用スペースを設けて行う「体調不良児対応型」を考慮しており、その際には園医と連携を取り、速やかな処置を行う体制を構築したいと考えております。

④ ウッドデッキの材質については何か。

幼児に悪影響のある防腐材を使用しない、極めて腐りにくい自然素材を使用します。

よりよい保育環境を目指して

⑤ 地熱利用について、灯油の暖房やエアコンを使った場合との比較はしたか。工事費、ポンプの老朽化についてはどうか。

700㎡規模の施設では、すべてのエアコンを使用する場合、一ヶ月の電気料の差が6〜7万円という事例があります。地中熱利用の場合ランニングコストは、室内外の気温の変化に左右されるエアコンと比べて地中の一定の温度の熱を利用するので格段に安くなります。インシャルコストは、補助金を利用すればエアコン同等に予算を抑える事が可能となります。

⑥ 道路の拡幅は町道(館本・柳町線)までつながらないということだが、全体を考えていないのではないのか。

現在のところ、拡幅は建設予定地ままで、そこから一部(約55m)は現道のまま残ります。道路計画は、何よりも危険性があるかを検証し、費用対効果の面から検討を行います。

⑦ 給食は直営か、民間委託なのか。

今の時点では決定していません。園での完全給食は、26年4月とする予定

で、今後の建設、開園準備委員会で検討していきます。

⑧ 年度途中での開園は異例であり、26年4月の開園は出来ないのか。

平成26年度から(仮称)子どもセンターに機能を整備して始めたい計画です。25年度途中での施設入所は、一日も早く安全な施設でという保護者からの嘆願を受けてのことであり、今の幼保の体制を崩さず、新しい安全な園舎へ移動するということでもあります。

そのために、2幼稚園を25年4月に統合し、子ども達を慣らししていくこととしていきます。

⑨ 一番は中身、子どもの安全であり、職員は正規の職員を採用し、育て上げてほしい。

人員配置については未定ですが、十分に検討してまいります。

⑩ 認定こども園は新たな補助率となるのか。

公立の場合、認定こども園となっても、なんの恩恵もないところから、認定を申請する考えはありません。ただし、施設として認定のとれる機能は備えるものとなります。

表1のように乳幼児の死因のうち、事故によるものが大きな比率を占めています。「ちよっと目を離した隙に・・・」起きる出来事が命取りになることもあります。

0歳児に多い窒息死

0歳児に事故死の7割近くは、窒息が原因で、次いで交通事故、溺死、転落及び転倒に順になっています。

1〜4歳児に多い交通事故と溺死

窒息の多くは、食物によるものやベッド内で起きています。1〜4歳では、交通事故が第1位、第2位は溺水(溺れ)による事故。溺れる場所は家庭内で、特に浴槽によるものが8割以上をしめます。



②ひもがしまつて窒息

ブラインドの紐はくくっておく、滑り台で遊ぶ時は、水筒やかばんは外し、ひもやフードつきの服は着せない。

③誤って飲み込む事故

トイレットペーパーの芯の大きさを通過するおもちゃや日用品は、あたえない、たばこは、子どもの目にふれず手の届かない場所に保管しましょう。3歳未満には、豆類、飴玉、こんにやくゼリーを与えないようにする。

【やけど】

子どもの皮膚は、大人に比べて薄いため、やや低温でもより早く、より深いやけどになる。湯たんぼやホットカーペットに長時間あたることによって起こる低温やけどにも注意。全身の10%以上のやけどは命に関わることもある。

①ヤカン、ポット、アイロン、ライター

触れないように近くで使用しない

②電気あんか、湯たんぼ、使い捨てカイロ

寝た時は取り出し、長時間使わないようにしましょう。

まず予防しよう！子どもの事故

表1、年齢別死亡原因順位

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳	先天異常	呼吸障害等	乳幼児突然死症候群	不慮の事故	出血性障害等
1〜4歳	先天異常	不慮の事故	悪性新生物	心疾患	肺炎

起きやすい主な事故の種類と防止法

【転倒・転落】

平衡感覚が十分発達していないこと、体に比べて頭が大きく重心の位置が高いこと、視野が大人に比べて狭いことが関係しています。けがにつながりやすく頭を強打した場合は命に関わることもあります。

①階段やベランダ、窓からの転落

【溺水】

肺に水が入って呼吸ができないくなり、窒息と同じ状態が起こる。海や川やプールでも、家庭内(おもに浴槽)で多く起こっているのが現状。ほんの少量の水でも危険性が高く、10cmの水深でも注意が必要。

①風呂場での事故

入浴後は浴槽の湯を抜きましょう。風呂場には外鍵をかける。洗濯機、バケツ、洗面器の事故を使い終わったら水を抜いておきましょう。

【交通事故】

歩行中の事故と自動車に同乗していたときの事故と2通りあり

事故

柵を取り付けたり、掛け金をかけましょう。また、踏み台になるようなものをベランダや階段近くには置かない。

②ベット、ハイチェアからの転落事故

柵を上げておく、子供用のハイチェアの乗り降りは大人が行い、1人で座らせたままにしない。

③転倒して口の中をけがする

長いおもちゃや歯ブラシ、箸などをくえたまま遊ばせない。

④自転車での転倒

子どもを補助いすに乗せたまままで止めておかない。ヘルメットを着用させる。

【窒息】

気道のどこかが何かの原因でつまってしまい、呼吸が出来なくなった状態。急に顔色が悪くなったり咳き込んだり、ヒューヒュー、ゼイゼイして苦しそうな呼吸をするときは窒息のサイン。

①窒息の事故

柔らかい布団や枕を使わない、額に張ったジェル状「冷却シート」、枕による事故がおきていますので、布団の固さや、ビニール袋やぬいぐるみ、ゴム風船などは近くにおかない。

②自動車乗車中の事故

ドアや窓を閉める時は声をかけましょう、締め切った車内に子どもは残すことはやめましょう。チャイルドシートは必ず使用しましょう。

①自転車の事故

ヘルメットを着用させましょう。



カンガルークラブでは、秋の特別子育て講座「子どものために知っておきたい救急法」を開催しました。講師は広域圏消防矢祭分署員4名で、救急法の講話と救命処置を体験しました。参加したお母さんからは、「とてもためになった」、「勉強になった」、「またお願いしたい」との声が聞かれました。講座終了後は、消防車と救急車の見学をし、子どもたちは大喜びでした。



予防しよう！子どもの事故

あすくすく 満1歳

お誕生日おめでとう!!

あすま
豊田明日真くん

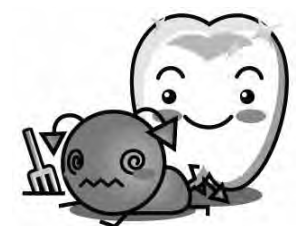
(12月22日生まれ・宝塚)
日々の成長に感動! パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう♡明日真がいてくれて幸せだよ♡ (パパとママより)



コミュニティ助成事業 東館区にお囃子用具を新調

宝くじの普及広報を行う(財)自治総合センターは、コミュニティ組織が行う文化振興事業やコミュニティ活動に必要な施設や設備の整備に対して、助成を行っております。

今年度、東館区(石田区・桃ノ木区・館本区)では、この助成事業を活用し、伝統行事「天王祭」や盆踊り大会で使われる太鼓や提灯、祭衣装などを新調しました。これらお囃子用具一式が新調されたことで、伝統文化への意識が高まり、郷土愛が醸成されることでしょう。



虫歯になんか 負けないぞ!

11月1日に3歳児健診「歯科健診」を実施し、虫歯のない「よい歯っ子」は3名でした。3歳児では、まだまだ自分だけできれいに歯を磨くことができません。お父さん、お母さんの仕上げ磨きが必要です。美味しく楽しく食べるためにも、これからも歯を大切にしましょう。



ふかや りん
深谷 凜ちゃん
(戸塚)



なかの えいと
中野 瑛斗くん
(内川)



さいとう いさき
齋藤 衣咲ちゃん
(小田川)

「家読」でコミュニケーション

わが家のイチおし この一冊

— 矢祭もったいない図書館所蔵本から —

かさじぞう

1才になったころから、夜、寝る前に布団に入って読み聞かせをしてあげています。かさじぞうは、3歳頃に知人に借りて読んだところ、とても気に入ってくれたので、買ってあげました。毎日のように読んであげていたので、お話を暗記するくらいでした。

かさじぞうがよいと思うところは、心やさしいおじいさんとおばあさんの言葉や行動です。雪の中寒そうに立っているおじいさん、貧しい自分のことより、ものいわぬ、おじいさん様に自分の全財産であるかさをかぶせてあげてしまい、たりない分は、自分もなくなってしまっただけで帰ってきたおじいさんまでやさしく迎え、おじいさんがおじいさんにしてあげたことをいっしょになってよるこぶおばあさんの寛大な心、夜更け、そりにたくさんの宝物を恩返しに持ってきてくれたおじいさんの帰って行く後ろすがたの中におかぶりをしたおじいさん様。誰かが見ているからとか、得ることがあるからとかいう考えではなく、人や物、何に対してもやさしく思いやりをもつこと。たとえ自分がこまっただけでも素直にやよるこぶの気持ち。5才のうちの子どもには内容を理解するのはすこしむずかしいかもしれませんが、おじいさんとおばあさんのような心を持ってほしいと思います。



第4回手づくり絵本コンクール入賞者
佐川洋子(ようこ)さん
葵(あおい)ちゃん
(中石井字上川原)

第4回手づくり絵本コンクール入賞者
佐川洋子(ようこ)さん
葵(あおい)ちゃん
(中石井字上川原)

俳句

ふきの芽句会

裏戸押す木枯らし強く押し返す
色鳥や飛び交う路地の声落とす

石川 柳子

ポップコーン山凸凹と紅葉す
木枯らしを遅き昼餉の窓に見る

鈴木 良夫

放射能知る木知らぬ木紅葉す
人住まぬ家に小春日さし込みり

金沢 タツ

密と咲き密と散り敷く八手かな
卒寿まで書き続けたし日記帳

蓮見 ふゆ

足重く引く自転車に舞う落葉
生かされて生きて八十路や返り花

佐藤 たつ江

石は石木には木の冷え秋深し
ざれのさ庭に一つ赤い花

松本志津子

目秤りで里芋を買う日暮れかな
月祀る十軒ほどの半農家

鈴木 幸子

茶の花粉こぼす風あり一葉忌
夕明かり縄跳び唄のひとしきり

鈴木 正則

JA女性部によるどじょうすくい



農商観光団体結集！ 「やまつり元気祭」開催

11月24日、ユーパル矢祭駐車場を会場に、第1回「やまつり元気祭2012」が開催され、多くの町民が訪れました。戸塚百八灯太鼓演奏で開幕し、JA女性部による大正琴演奏やどじょうすくい、矢祭フラダンス愛好会によるフラダンス、新米無料配布などが行われました。また、カレーや焼き鳥、豚汁、だんご、金魚すくいなど様々な売店が並び、賞品券入り投げ餅など、文字通り参加者は元気いっぱい祭を楽しんでいました。

町長に受賞報告する和田さん



統計功労表彰 和田昌造さん受賞

11月8日、平成24年度福島県統計功労者表彰が行われ、矢祭町統計調査員の和田昌造さんが福島県統計協会名誉会長表彰(福島県知事 佐藤雄平)を受賞されました。和田さんは、平成16年から統計調査員として務め、国勢調査など各種統計事務の円滑な運営と統計思想の普及啓発に尽力されております。

交通安全への意識の高揚と、その大切さをあらためて認識するため、毎年郡内4町村持ち回りで行われている、第15回交通安全東白川地方大会が、関係者約300名が参加して、11月7日、ユーパル矢祭を会場に開催されました。第1部では、東京都の佐藤清志さんが「交通犯罪被害者遺族の声～娘を交通事故で奪われて～」と題して講演が行われ、第2部で、記念式典及び上部団体表彰、東白川地方大会表彰を行いました。

地域住民すべての願い 交通事故の根絶



記念式典のようす

矢祭町・矢祭町消防団・矢祭分署・戸塚区(鈴木謙一区长)をはじめとする関係機関合同による火災防御訓練が、11月4日に戸塚農村公園とその周辺を会場に総勢150名余りが参加し実施されました。

消火活動では、関係団体・機関が連携しながら、水利の確保やポンプ・ホース中継などの訓練を行い、住民を対象とした消火器の取扱い方や消火の仕方、消火栓の取扱いなどの訓練、さらに日赤奉仕団や住民らによる炊き出し訓練も行われ、有事に備えた総合的な実践訓練となりました。

有事に備えた総合的な 実践訓練



団員による放水訓練

恒久平和を願う出席者



戦後67年 303柱の冥福を祈る

5年に一度行われている矢祭町戦没者追悼式・慰霊祭(実行委員会藤田睦介会長)は矢祭町内戦没者303柱の冥福を祈り、戦争を二度と起こさないように誓いをあらたにするため、11月10日、山村開発センターで開かれました。

追悼式は、薄井正勝遺族代表が追悼の言葉を述べ、出席者が献花をし、慰霊祭では、神式祭事、仏式法要に次いで、藤田睦介町遺族会長が祭文、出席者による玉串奉奠並びに焼香を行いました。

町長との植樹



中学3年生が卒業記念植樹

11月26日、矢祭町ふるさとづくり事業「緑の郷づくり」の一環として、第三工業団地付近の町道小田川・下関河内線沿いで、中学3年生による卒業記念植樹が行われました。

生徒と先生、町関係者が出席した中、ソメイヨシノの苗9本を植樹をしました。この事業はたびたび訪れることによって、愛郷心を忘れないようにとの目的で22年前から実施しています。

10月23日、第51回福島県交通安全県民大会の席上で、交通安全協会矢祭支部の鈴木一さんが福島県交通対策協議会長表彰を受賞されました。鈴木さんは、30年にわたり交通安全活動協力者として交通事故防止に尽力されました。現在、鈴木さんは東白川地区交通指導隊の副隊長も務めています。

長年の功績が認められ 鈴木一さん受賞



町長に受賞報告する鈴木さん

11月8日、秋季全国火災予防運動の一環として、東館幼稚園幼年消防クラブ員による防火パレードが行われました。

出発に先立ち、はじめの会で園児代表が「絶対に火遊びしません」と元気に誓いのことばを述べ、「秋の全国火災予防運動」の横幕を先頭にパレードに出発しました。ちびっ子クラブ員たちは「マッチ1本火事のもと」と拍子木を打ちながら東館町内をパレードし、沿道で見守る多くの住民に火災予防を呼びかけました。

絶対に火遊びはしません！！



元気に呼びかける園児たち

入札結果

町が発注した予定価格が130万円を超える工事の入札結果をお知らせいたします。
入札日：平成24年11月2日

(単位：円)

工事名	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
リフレッシュふるさとランド 休憩所他トイレ改修工事	(10,395,000) 9,450,000	菊池建匠 代表 菊池正高	東館字南沢	24.11.5～25.3.28
農地等災害復旧事業早房 第1地区工事	(13,335,000) 13,230,000	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	中石井字早房	24.11.5～25.3.28
農地等災害復旧事業内野1号・第1 地区工事	(2,205,000) 2,205,000	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田 清	内川字内野	24.11.5～25.3.28
農道黒助地区外線舗装工事	(1,522,500) 1,449,000	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	中石井字黒助 外	24.11.5～25.3.15
黒助向水路改修工事	(1,764,000) 1,491,000	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	中石井字黒助向	24.11.5～25.3.15
林道舟見・高室線道路補修工事	(1,365,000) 1,365,000	緑川建設(株) 代表取締役 緑川恵克	中石井字舟見	24.11.5～25.2.28
館山排水路補修工事	(1,554,000) 1,449,000	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	東館字唐目	24.11.5～25.2.28
林道小坂・平都線道路補修工事	(1,501,500) 1,470,000	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	関岡字空畑	24.11.5～25.2.28
林道小田川・山下線防塵舗装工事	(3,864,000) 3,832,500	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	高野字中高野	24.11.5～25.3.19
町道山野井西線維持工事	(2,709,000) 2,677,500	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	東館字山野井	24.11.5～25.2.28
町道塩ノ海線維持工事	(1,438,500) 1,417,500	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田 清	茗荷字塩ノ海	24.11.5～25.2.4
児墓取水堰設置工事	入札不調			

お問合せ 事業課 事業グループ 0247-46-4577

平成25年 矢祭町成人式

平成25年矢祭町成人式は、平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で矢祭町に住居登録のある方、平成20年3月に矢祭中学校を卒業した方の65名が該当者となっております。12月中旬に案内状（往復はがき）を送付いたしますので、期日までに返送して下さい。

お問合せ
教育課 生涯学習グループ
電話 46-2202

【日時】平成25年1月13日(日)

○受付 午前9時20分～9時50分
○開式 午前10時

【会場】ユーパル矢祭



第46回衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査のお知らせ

投票日は
12月16日(日)です。

1 投票できる方

次のすべての条件を満たしている方

- 満20歳以上の日本国民であること
→平成4年12月17日までに生まれている方
- 選挙人名簿に登録されていること
→平成24年9月3日までに矢祭町に転入届を提出し、引き続き矢祭町の住民基本台帳に登録されていること

2 期日前(不在者)投票について

投票日の当日、やむを得ない事由のため投票できない方には期日前投票もしくは不在者投票の制度があります。不在者投票の場合は、事前に名簿登録市町村選挙管理委員会に対し投票用紙等の交付を請求しておく必要があります。

- 期間 平成24年12月5日(水)～12月15日(土)
(国民審査については、12月9日(日)～12月15日(土))
- 時間 午前8時30分から午後8時まで
- 場所 <<期日前投票>>
矢祭町役場駐車場内 選挙管理委員会事務室
<<不在者投票>>
滞在地の市区町村選挙管理委員会(県内外すべて)

『あしたのために 確かな選択』

大事な投票、忘れずに！



ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

矢祭町選挙管理委員会
電話 46-3131

行事 & お知らせ 情報局

日本政策金融公庫 からのお知らせ

東日本大震災の影響により廃業した方が、事業に再チャレンジする際にご利用いただける融資制度を用意しています。新たに事業を始める方のほか、事業開始後おおむね5年以内の方も対象となります。被害証明書等の発行を受けた方は特別な利率でご利用いただけます。

◆問い合わせ
日本政策金融公庫
広報部広報課
☎0120(154)505
(平日9時～19時)まで。

退職によって住宅 等にお困りの方へ

退職等により、住宅等にお困りの方のための支援策といたしまして、各関係機関と連携し下記の事業を実施しております。ご利用を希望される方は、ハローワークへの求職申し込みが必要になりますので、まずはハローワークへご相談下さい。なお、各事業の支援を受けるためには一定の条件があります。

◆住宅手当
離職者であって住居を喪失又は喪失するおそれのある方を対象に、賃貸住宅の家賃のための給付

◆総合支援資金融資
失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対する住宅入居費等の資金の貸付

◆職業訓練受講給付金
ハローワークの支援指示を受けて、無料の職業訓練を受講する方に対する、

訓練期間中の生活費等の 給付

離職に伴い住宅を失い、公的な給付・貸付を申請し、資金の交付を受けるまでの間の生活費に困窮している方に当座の生活費を貸付

◆臨時特例つなぎ資金貸付

白河司法書士 無料相談会開催

◆相談
不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談、震災による困りごと相談等

◆日時 12月6日(木)
午後5時～午後8時

◆会場 マイタウン白河2階(白河市本町2番地)

※事前に予約が必要ですが、緊急を要するものについては、最寄りの相談員を

ご紹介します。秘密は厳 守します。

◆問い合わせ
白河司法書士総合相談センター(祝祭日を除く月曜日から金曜日) 午前10時～12時30分、午後1時30分～4時
☎0248(23)1785

専門家による事業 再開などの相談

福島県産業復興相談センターでは、中小企業の皆さんの二重債務問題や事業の再開・再生に向けた支援を行っています。

相談無料で秘密は厳守いたします。詳しくは福島県産業復興相談センター、または最寄りの商工会議所、商工会へお問い合わせください。

◆問い合わせ
福島県産業復興相談センター 福島市駅前(佐平ビル9階)
☎024(573)2561

放送時間 8:30～17:15 (平日のみ)

放送大学4月生募 集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。出願期間は2月28日まで。資料を無料で差し上げます。お気軽に放送大学福島学習センター(☎024-921-7471)まで請求下さい。放送大学ホームページでも受付けています。

マイバック推進デー

県では、平成24年7月より毎月8日、9日を「マイバック推進デー」と設定し、マイバックの持参を推進します。例えば、レジ袋1枚を辞退することで18・3mlの石油が節約でき、そのことが地球温暖化防止にもつながります。皆さんのご協力をお願いいたします。

また、県では「マイバック推進デー」の協力店を募集しています。申込みお問合せは、県環境共生課までお願いします。

◆問い合わせ
県庁環境共生課
☎024(521)7248
FAX024(521)7928

申告会場が変更と なります。

町では毎年、所得税及び住民税(国保税)の申告相談を行なっていますが、今年度も2月12日(火)から3月15日(金)まで、各公民館や集会所または山村開発センターなどを会場に所得申告相談を行ないます。申告をしなければならぬ方は、期限内に必ず確定申告を済ませてください。

なお、申告会場が14会場から6会場に変更となりますので、ご注意ください。詳しい日程表等は1月号でお知らせ致します。

◆内川保健福祉館
◆上関健康ふれあい館

献血のお知らせ

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、日本赤十字社では、16歳から69歳までの健康な方に献血のご協力をお願いしています。12月17日(月)に献血バスが来町します。献血は、健康な方なら誰にでもできる命のボランティアです。ぜひ、あなたのご協力をお願いします。

◆午前8時30分～12時
◆午後1時30分～5時
ユール矢祭駐車場
矢祭町役場駐車場

矢祭分署から

年末年始の火災予防
今年も残りわずかとなり年末年始の慌ただしさと、火の取扱いが増え、火災が起こりやすい時季を迎えました。次のことに注意し、さらなる防火意識を高めましょう。

- ① 外出、就寝時にはもう一度火の元の確認を!
- ② コンロを使用している時は絶対にその場を離れない!
- ③ 暖房器具の近くに燃えやすいものを置かない!
- ④ 放火を防ぐため整理整頓し、物置、車庫には施錠を!

平成24年12月20日から平成25年1月5日まで、年末年始特別警戒を実施します。火災には十分気を付けて明るいお正月を迎えましょう。

◆矢祭町内の件数
(平成24年1月1日～11月13現在)

・火災件数	1件
・救急出動	190件

平成24年度全国統一防火標語
『消すまでは 出ない 行かない 離れない』

問 棚倉消防署矢祭分署
TEL(46)2119

人の動き

11月28日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	6,415人	(-10)
男	3,129人	(-8)
女	3,286人	(-2)
世帯	2,096世帯	(+1)

●11月中の動き

	男	女	計
◇転入	4人	3人	7人
◇転出	5人	3人	8人
◇出生	1人	1人	2人
◇死亡	8人	3人	11人

矢祭町役場電話番号表(0247)
FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ (介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	☎46-4577
事業グループ	☎46-4576
産業グループ (観光担当)	☎46-4575
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

●町県民税	4期
●国民健康保険税及び介護納付金	7期
●介護保険料	7期
●後期高齢者医療保険料	5期

※口座振替日・納期限
12月28日(金)

今月のこの1枚

取材の帰りに魚とりをしている子ども達に出会いました。「たくさん、魚とれたよ。」と、うれしそうに話してくれました。こんな風景が少なくなってしまった現代……。子どもは風の子元気な子。写真撮ったぞー！



情報カレンダー

2012
12
2013
1月

[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
9  東白川中央病院33-3263	10 ● 3ヶ月児健診・BCG 塙(受付13:30~13:40)	11 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	12  ● カンガルーくらぶ	13 ● 母親教室 塙(13:30~15:00)	14 ● カンガルーくらぶ	15 
16 ● 第46回衆議院議員総選挙投票日  おおひら整形外科クリニック33-9468	17 ● 愛の献血 ● 親子ピクス 山開(10:30~11:30) ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00) ● カンガルークラブ	18 ● 元気づくり教室 箱山荘(10:30~13:00) ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	19  ● カンガルーくらぶ	20 ● 母親教室 塙(13:30~15:00)	21 冬至 ● 矢祭町立幼稚園・小学校第2学期終業式	22 
23 天皇誕生日  塙厚生病院43-1145	24 振替休日 木村医院46-3528	25 クリスマス ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	26  ● カンガルーくらぶ	27 ● カンガルーくらぶ	28 官公庁仕事納め 	29 
30  あらまちクリニック33-8018	31 和田医院33-2012	1/1 元旦 東館診療所46-3165	2 大木医院33-2424	3 金澤医院46-2312	4 官公庁仕事始め 	5 小寒 
6 ● 矢祭町消防団出初め式 東白川中央病院33-3263	7 七草 	8 ● 矢祭町立小中学校 第3学期始業式 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	9 ● 矢祭町立幼稚園 第3学期始業式 ● カンガルーくらぶ	10 ● 6ヶ月児・11ヶ月児 健康相談 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 塙(13:30~15:00) ● 親子リトミック 山開(14:00~14:30)	11 鏡開き、蔵開き ● カンガルーくらぶ	12 

◇ふくしま駅伝で20年連続表彰を受賞された坏監督。ただ単に「おめでとうございます。」では言い表せない偉業です。20年の間には、体調を崩された時や家庭の事情など…。それでもいつも子ども達の事を一番に考え、監督を引き受けていただきました。これは、誰にも真似できない事で、矢祭駅伝の礎を築いた方です。今回、坏監督の写真を掲載しようとしたのですが、きっと坏監督はこう言うでしょう。「俺の写真より子ども達の写真を載せてあげなっつね。」

(崇)

赤ちゃん誕生おめでとう
(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
蛭田 晴斗	11/4	幸公	区内
菊地 果歩	11/11	真武	区内
弓志		子幸	区内
東		内	区内
館		川	区内

おくやみ申し上げます
(敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没日	地区
伊藤 欽也	77	貴洋	10/28	石井区
深谷 ヨシノ	81	弘美	10/30	下石井
鈴木 俊夫	79	克裕	10/30	下石井
紺野 勝雄	50	石裕	11/2	東区
鈴木 賢ミ	92	石亭	11/5	東区
保科 六郎	73	悦弘	11/8	小宝
菊池 秀一	81	正美	11/11	岡岡
深谷 二雄	86	好美	11/22	岡岡
鈴木 正美	62	敬子	11/28	岡岡